

埼玉上尾メディックス × 上尾市教育委員会

プロスポーツチームと教育委員会の連携 による地域クラブ活動の実施



令和5年度「埼玉県新たな地域クラブ活動実証事業」に係る地域ミーティング

⑩令和6年2月10日(土)埼玉県立スポーツ総合センター



埼玉上尾メディックス活動指針

上尾中央医科グループの方針を基本に活動を実施

「多くの皆様に愛し愛されるチーム」となるために



1. あくなき勝利を目指す

医療Gの職員をはじめ地域のチームとして勝つことによりシンボルとしての存在を発揮する

2. 愛される集団となる

チームの一員として自己の役割を自覚・努力し、信頼され愛される選手が集うチームとなる

3. 社会人としての成長

バレーボールを通して多くの皆様と接し、多くの事を学び、自己の成長を目指す

埼玉上尾メディックスの歴史

- 1965年 … ソフトボール部 創部
- 1978年 … ソフトボールをバレーボール部へと改組して活動
- 2001年 … 上尾中央総合病院女子バレーボール部として本格的な活動
- 2003年 … V1リーグ昇格(現V.LEAGUE Division2)
- 2008年 … 上尾メディックスと名称変更(初の外国人・ドミニカ選手補強も3位)
- 2010年 … V・チャレンジリーグ 準優勝(トヨタ車体クインシーズにセット率の差で敗退)
- 2011年 … V・チャレンジリーグ 優勝(東日本大震災による入れ替え戦中止)
- 2013年 … V・チャレンジリーグ 優勝(V・チャレンジマッチで連敗)
- 2014年 … 4度目でV・チャレンジマッチでJTに勝利しV・プレミアリーグ(現V.LEAGUE Division1)昇格
- 2015年 … V・プレミアリーグ 第3位
- 2016年 … V・プレミアリーグ 第8位 入れ替え戦でJTに敗れてV・チャレンジリーグへと降格
- 2017年 … V・チャレンジリーグ 第2位 岡山シーガルズに勝利し、再びV・プレミアリーグへと昇格
- 2020年 … マルキーニョス監督を迎えて、Vカップ優勝
- 2022年 … レギュラーラウンド最高成績の24勝9敗、最終順位 第4位、黒鷲旗準優勝



データで見る2022-23シーズン

シーズン成績

V・サマーリーグ
東部大会(7月)

2位

国民体育大会(10月)

2位

2022-23 V.LEAGUE Division1 WOMEN
(22年10月~23年4月)

V・レギュラーラウンド

2位

(23勝9敗)

V・ファイナルステージ

4位

(1勝2敗)

2022-23 V1 女子大会 最終順位

4位

皇后杯全日本選手権
(12月)

ベスト8

黒鷲旗全日本選抜大会
(23年5月)

2位

ホームゲーム観客数/V.TV視聴者

会場	日時	観客数	V.TV視聴者
総合スポーツセンター/岩手県陸前高田市	11月5日	650名	2,869
総合スポーツセンター/岩手県陸前高田市	11月6日	723名	2,881
京都市体育館/京都府京都市	11月19日	842名	1,875
京都市体育館/京都府京都市	11月20日	801名	2,477
大田区総合体育館/東京都大田区	11月26日	933名	1,931
大田区総合体育館/東京都大田区	11月27日	908名	2,356
上尾市民体育館/中止→埼玉県立武道館	1月7日→2月8日	338名	2,888
上尾市民体育館/中止→埼玉県立武道館	1月8日→3月16日	328名	3,012
サイデン化学アリーナ/さいたま市	1月28日	1,072名	1,453
サイデン化学アリーナ/さいたま市	1月29日	1,087名	2,186
埼玉県立武道館/上尾市	2月4日	1,091名	2,959
埼玉県立武道館/上尾市	2月8日	1,008名	2,306
埼玉県立武道館/上尾市	3月4日	1,278名	2,585
埼玉県立武道館/上尾市	3月5日	1,528名	2,000
深谷市総合体育館/深谷市	3月25日	1,648名	6,219
深谷市総合体育館/深谷市	3月26日	1,880名	5,353

※V.TVの視聴者数は、PV数となります。

2024-25シーズンからの埼玉上尾メディックスの姿

2024-25シーズンより、V.LEAGUEがS-V.LEAGUEへと移行。
ホームタウンとの共生・連携に重点が置かれ、
クラブが社会課題の解決に貢献することで、地域社会からの信頼を得ることが期待されます。



そこで、私たち埼玉上尾メディックスは、

母体企業と独自事業のハイブリッド型へと業態を転換

バレーボールのホームゲーム開催だけにとどまらず、
これまで以上に、地域に寄り添った活動を積極的に展開。
母体企業及び地域をはじめとするステークホルダーの「シンボル」へと昇華!!

目指すべき地域連携のあり方



埼玉上尾メディックスがHUB(ハブ)となり、ステークホルダーの輪を広げ、チーム/ステークホルダーが一体となって、ホームタウンを盛り上げていく!!



「笑顔きらめく“ほっと”なまち あげお」

～上尾市は、令和5年7月15日に市制施行65周年を迎えました～

(令和5年12月1日現在)

- 人口…**230,187人**
- 世帯数…**107,522世帯**
- 東京から**35kmの距離**にあり、**埼玉県**の**南東部**に位置する。

※隣接する自治体

- ・伊奈町 ・蓮田市 ・さいたま市 ・川越市 ・川島町 ・桶川市

「宿場町」

- ・江戸時代、中山道にある69の宿場町の5番目の宿として発展を遂げる。

「高崎線開通、上尾駅設置」

- ・明治16年の高崎線開通と同時に上尾駅が設置。
- ・中山道の周囲を中心に市街地が形成される。

「工業都市」

- ・明治末期に近代工業の先駆けとして製糸工場が建てられる。
- ・昭和になってからは機械・金物・食品工場も操業して 工業都市としての下地が作られる。



上尾市イメージキャラクター
「アッピー」



「スポーツ健康都市」 としての上尾市

※上尾市スポーツ健康都市宣言

(令和4年4月1日宣言)

私たち上尾市民は、スポーツや食を通じた健やかな心とからだをつくり、地域や人との絆を大切にします。

いつまでも健康で活力に満ちた、みんなが輝き発展しつづけるまちを築くため、これまでのスポーツ都市宣言の理念を踏襲し、ここに「スポーツ健康都市」を宣言します。

●上尾シティハーフマラソン

…全国各地から8,000人以上が参加

他、多数のスポーツイベントを開催！

●上尾運動公園・武道館・スポーツ総合センター 等の県スポーツ施設が多数！



WA/JAAF 公認コース



(出典) 上尾運動公園 (さいたま水上公園)



(出典) 埼玉県立武道館

SAITAMA KENRITSU BUDOUKAN official web site

上尾市スポーツ健康都市宣言

[通常ページへ戻る](#) 掲載日：2022年4月1日更新 ページID：0303916

昭和51年5月2日に表明した「上尾市スポーツ都市宣言」に『健康』を取り入れ、令和4年4月1日より『上尾市スポーツ健康都市宣言』に改めました。

これは、市民一人ひとりの健康意識の醸成を図り、心身ともに健康で元気な健康長寿社会の実現に向けた施策を推進するために行うものです。

新たな宣言では、スポーツの定義を従来からの「する」スポーツだけでなく、スポーツ観戦や応援する「みる」こと、競技スポーツの指導者やボランティアによる「ささえる」ことを含めたものとしています。また、食生活などの健康管理にも重点をおいた宣言といたしました。

この宣言により、市民の皆さまが生涯にわたり主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、今後さまざまなスポーツや健康に関する事業を実施してまいります。

市長が「上尾市スポーツ健康都市宣言」を行いました。

※動画は上尾市Youtube公式チャンネル(あげtube)で配信されています。



【上尾市児童生徒体力向上推進事業】

埼玉上尾メディックス「中学生バレーボール教室」

- プロバレーボールチーム「埼玉上尾メディックス」に御協力をいただき、バレーボール部に所属する中学生等を対象に、毎年7月に実施している。



(出典) 埼玉上尾メディックスバレーボールチームホームページより



「地域と連携した体力向上支援事業」の推進

埼玉上尾メディックスと上尾市教育委員会の連携



【上尾市児童生徒体力向上推進事業】

埼玉上尾メディックス「中学生バレーボール教室」



- プロ選手と身近に触れ合う「貴重な機会」
→「スポーツの楽しさ」「一流選手の高い技術」を学ぶ機会に！



本発表の「アウトライン」について

1 令和4年度の取組

2 令和5年度 実証事業の概要

3 令和5年度 成果と課題



1 令和4年度の取組「新たな地域クラブ活動」モデルケース



埼玉県

×



埼玉上尾メディックス

×



上尾市教育委員会



上尾市立原市中学校 男子バレーボール部に
埼玉上尾メディックスバレーボールチームから
「休日の部活動の指導を担当する」指導者を派遣

「新たな地域クラブ活動」のモデルケース
として実施

1 令和4年度の取組「新たな地域クラブ活動」モデルケース

【 事業概要 】



- ①主 催 埼玉県 上尾市教育委員会 埼玉上尾メディックス
- ②形 態 「地域クラブ活動」のモデルケースとして実施する。
- ③対 象 上尾市立原市中学校男子バレーボール部
(部員数：25名)
- ④会 場 上尾市立原市中学校体育館 他
- ⑤期 間 令和5年1月～3月の週休日(全9回)
- ⑥費 用 1人1,000円(全9回合計)傷害保険費用を含む。
※不足分は埼玉上尾メディックスが負担する。
- ⑦指導者 石原 昭久 氏(埼玉上尾メディックス スカウト)

1 令和4年度の取組「新たな地域クラブ活動」モデルケース

【 活動実績 】

保護者説明会【12/25（土）】

第1回【1/21（土）】バレーボールを知ろう、楽しもう！

（講師自己紹介とバレーボールのおもしろさ紹介）

第2回【1/29（日）】基礎技術編（パス、レシーブ）

第3回【2/5（日）】基礎技術編（スパイク）・練習試合

第4回【2/12（日）】基礎技術編（ブロック）・高校生との合同練習

第5回【2/18（土）】基礎技術編（サーブ）

第6回【3/4（土）】トータル技術編（2回～5回を踏まえた実践）①

第7回【3/11（土）】トータル技術編（2回～5回を踏まえた実践）②

第8回【3/18（土）】練習試合

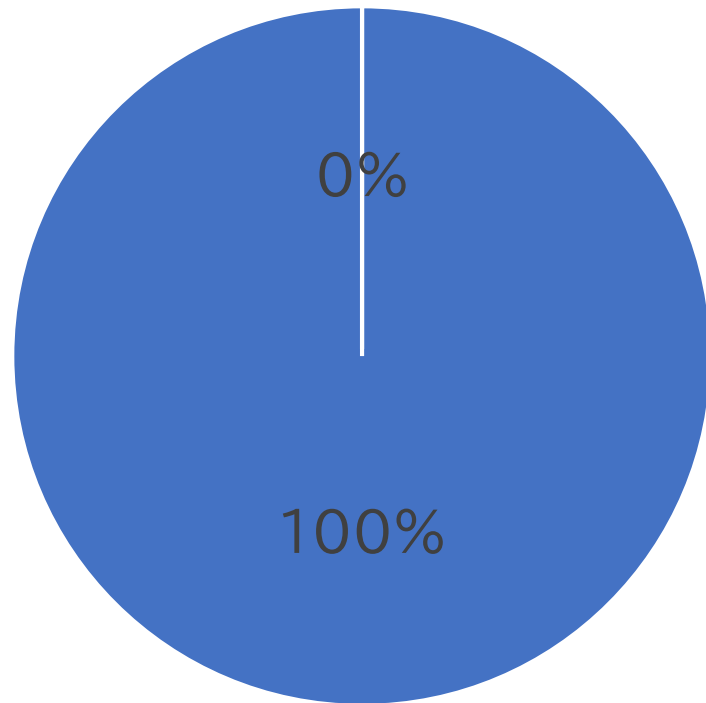
第9回【3/26（日）】大会参加





①生徒へのアンケート調査の結果より

Q 今回の事業を行ってみて、自分の技術は向上したと思いますか。



■ 思う ■ 思わない

「思う」・・・100%

(生徒の記述から) ※一部抜粋

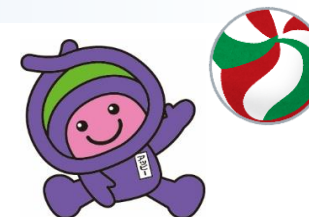
- ◎大幅に変わったところはまだないけれど、意識が変わった。
- ◎意識すると良いことや、コツがわかった。
- ◎基礎的なことから知ることができた。
- ◎レシーブの手の角度やストレッチの仕方などが向上したと思う。
- ◎したと思います。特にレシーブです。
- ◎スパイクまでの速さが変わった。
- ◎失敗した後のメンタルの切り替えや、ボールを最後まで追うことの大切さなど、今まで高めていなかったことが向上したと思う。



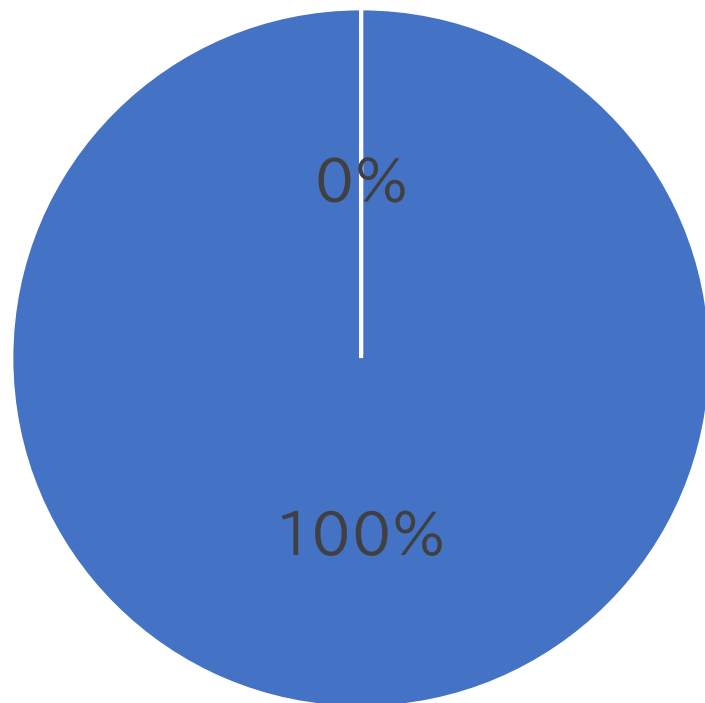


①生徒へのアンケート調査の結果より

Q コーチングは分かりやすかったですか。



「はい」・・・100%



■ はい ■ いいえ

(生徒の記述から) ※一部抜粋

- ◎練習以外の生活面も教えていただいた。
- ◎プレーのこつやジャンプの仕方について、改善点を教えてくれた。
- ◎分かりやすく意識することを重点的に教わった。
- ◎体の動かし方、基本的な技術、間違ったところを指摘してもらえた。
- ◎プレー中の言葉のかけ方を教わった。
- ◎みんなが分かるように、例えを使いながら指導してくれた。



②各種アンケート調査を踏まえた成果と課題



【成果】

- ◎生徒が専門的なコーチングを受けられたこと
- ◎様々な練習方法やストレッチの方法などを教えて
いただいたこと
- ◎教員の精神的・身体的な負担が減ったこと





②各種アンケート調査を踏まえた成果と課題

【課題】

- ▲平日と休日の連携
- ▲指導方針の共有
- ▲大会等への引率
- ▲平日の学校部活動
の位置付け 等



②各種アンケート調査を踏まえた成果と課題



【休日の地域クラブ活動と 平日の学校部活動の両立を目指す上で重要なこと】

- ★地域クラブ活動を担当する指導者と学校部活動の指導者が連携・打合せができる環境を整備こと
- ★生徒に部の決まり事を休日の活動においても徹底させること
- ★家庭との連携方法について確認をすること

令和5年度 埼玉県新たな地域クラブ活動実証事業

プロスポーツチームと教育委員会の連携 による地域クラブ活動の実施



～ 令和5年度の取組について ～

2 令和5年度 実証事業の概要



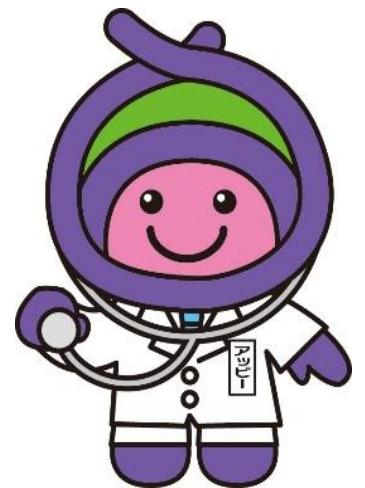
【 新たな地域クラブ活動実証事業の実施に当たり 】

1 実施の趣旨

「上尾市における地域クラブ活動実施に係る基本方針（案）」の作成に当たり、モデル事業の実施を通して、検討事項に係る実践的な検証を行い、課題を整理するとともに、その解決に向けた方策を構築するために実施する。

2 事業の実施により検証を行いたい主な事項

- (1) 地域クラブ活動の指導者による指導に対して、生徒はどのような感想をもつのか。
- (2) 教員の働き方の改善につながるのか。
- (3) 学校部活動（平日）と地域クラブ活動（休日）の連携はどのように行うのがよいか。
- (4) 地域クラブ活動を運営する際、生徒から参加費をいくら徴収すればよいか。
- (5) モデル事業をマネジメントする際、どのような負担が生じるのか。
- (6) 教員が兼職・兼業をして、地域クラブ活動での指導に従事することは可能か。 等



2 令和5年度 実証事業の概要



実施校の決定に当たり…

- ◎市内全中学校を対象とした実施希望調査を実施
 - 希望した市内2中学校での実施を決定

(1) 上尾市立上尾中学校（女子バレーボール部）

- 部員数 29名 ※1・2年生合計
- 顧問 2名指導体制【+外部指導者1名在籍】
 - ・バレーボール経験無しの教員 1名
 - ・バレーボール経験はあるが、休日の指導が難しい教員 1名

(2) 上尾市立南中学校（女子バレーボール部）

- 部員数 15名 ※1・2年生合計
- 顧問 1名指導体制
 - ・バレーボール経験無しの再任用教員 1名

2 令和5年度 実証事業の概要



(1) 事業の趣旨

- ①上尾市立上尾中学校及び上尾市立南中学校の女子バレーボール部の活動の一層の活性化を図るとともに、**生徒がバレーボールの楽しさや喜びを味わい、中学生年代における豊かなスポーツ経験を**するための一助とする。
- ②新たな「地域クラブ活動」の実施に向けて、埼玉上尾メディックス及び上尾市教育委員会が一体となり、市内2中学校において実証モデル事業を実施し、**休日の学校部活動が地域クラブ活動へ移行した際の問題点を明らかに**することで、今後の埼玉県及び上尾市における地域クラブ活動実施の際の一助とする。

2 令和5年度 実証事業の概要



(2) 事業の概要

- ①主 催 埼玉上尾メディックス・上尾市教育委員会
- ②形 態 埼玉県新たな地域クラブ活動実証事業としての実施
- ③対 象 上尾市立上尾中学校 女子バレーボール部
上尾市立南中学校 女子バレーボール部
- ④会 場 上尾市立上尾中学校体育館
上尾市立南中学校体育館
埼玉県立武道館 他
- ⑤期 間 (上尾中) 令和5年10月から令和6年 1月まで
(南 中) 令和5年 9月から令和5年11月まで

2 令和5年度 実証事業の概要



⑥指導者

埼玉上尾メディックス
普及担当 兼 ジュニアチーム監督

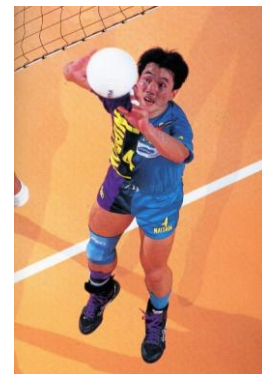
松田 明彦（まつだ あきひこ）

(略 歴)

- ・ 1965年6月22日生 ・ 京都府出身
- ・ 大阪商業大学附属高校にて、全国大会等でも活躍
東レ→日新製鋼→豊田合成にてセッターとして活躍
- ・ バルセロナ・オリンピック日本代表

(指導歴)

- ・ 豊田合成監督
- ・ 日立Astemoリヴァーレ監督
- ・ 日本代表ジュニアコーチ
- ・ ウルフドックス名古屋ジュニアチーム監督



2 令和5年度 実証事業の概要



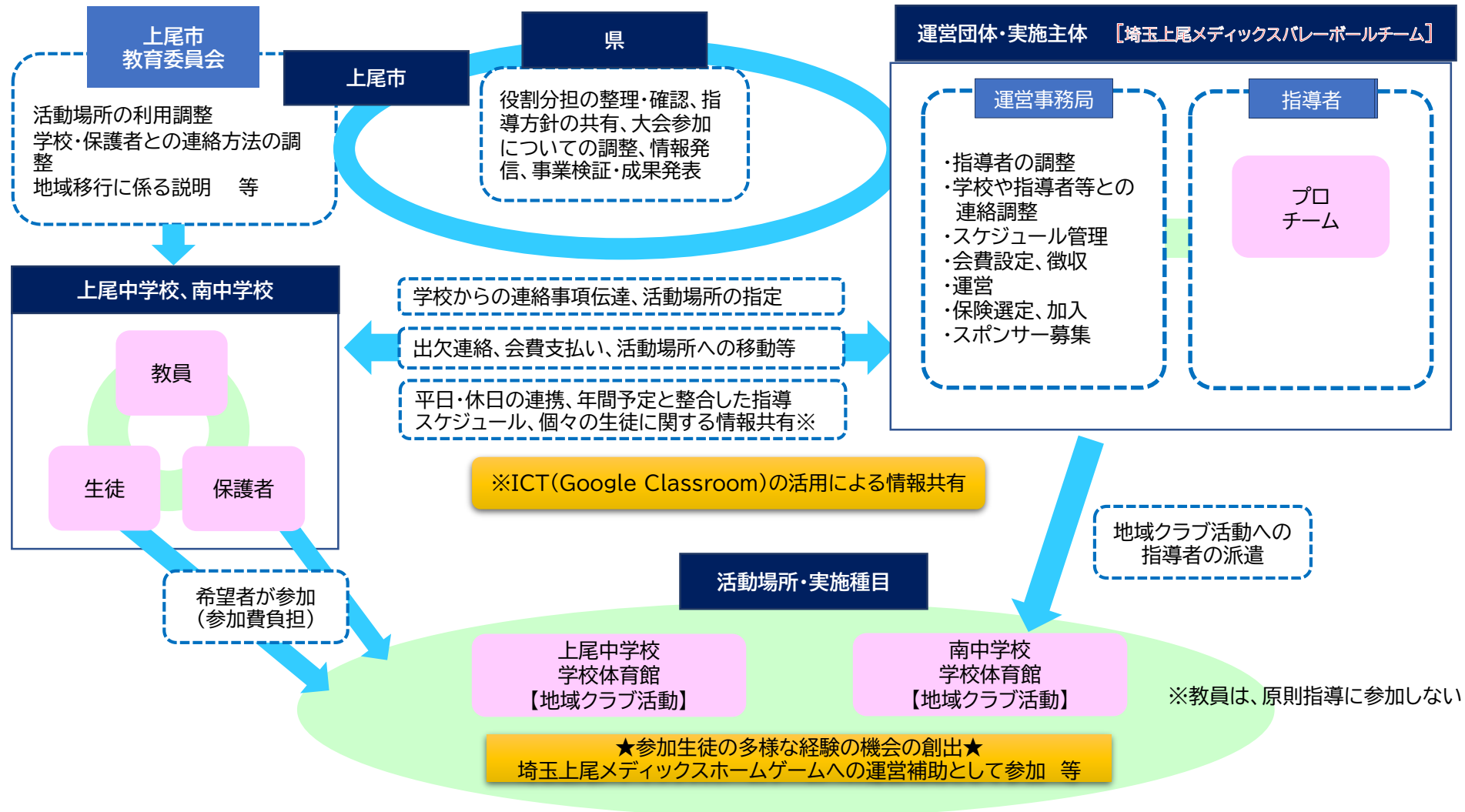
⑦参加費 1か月につき1,000円
(傷害保険料を含む)
※月初めに、現金で徴収する。

⑧その他

- 原則、顧問の教諭は出席しない。
- 傷害保険については、埼玉上尾メディックスが手配する。
- 保護者見学は、いつでも可能とする。
- 事業終了後、生徒及び保護者、関係教職員を対象としたアンケート調査を実施する。

2 令和5年度 実証事業の概要

連携によるモデル事業イメージ図



多様なスポーツ資源が活かされ身近な地域でスポーツに親しめる環境の創出

2 令和5年度 実証事業の概要



⑨活動実績

【 上尾市立南中学校 】

- 第 1回【 9 / 2 (土) 】基礎技術指導 ゲーム形式での指導 等
- 第 2回【 9 / 10 (日) 】★練習試合 (vs大石南中) ※大石南中に遠征 (顧問同行)
- 第 3回【 9 / 24 (日) 】★新人体育大会前最後の休日練習 (レセプション 等)
- 第 4回【 9 / 30 (土) 】大会の振り返り・今後に向けての共通理解 等
- 第 5回【 10 / 15 (日) 】基礎技術指導 ゲーム形式での指導 等
- 第 6回【 10 / 22 (日) 】★上尾中との合同練習 ※上尾中にて
- 第 7回【 10 / 29 (日) 】基礎技術指導 ゲーム形式での指導 等
- 第 8回【 11 / 4 (土) 】基礎技術指導 ゲーム形式での指導 等
- 第 9回【 11 / 12 (日) 】基礎技術指導 ゲーム形式での指導 等
- 第 10回【 11 / 18 (土) 】★上尾中との合同練習 ※上尾中にて



2 令和5年度 実証事業の概要



【 上尾市立上尾中学校 】

- | | | | | |
|------|---------------|----------------------------|-----------|---|
| 第 1回 | 【10 / 14 (土)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第 2回 | 【10 / 22 (日)】 | ★南中との合同練習 | ※上尾中にて | |
| | 【10 / 28 (土)】 | ※練習試合予定も、インフルエンザ等感染拡大のため中止 | | |
| 第 3回 | 【11 / 5 (日)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第 4回 | 【11 / 12 (日)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第 5回 | 【11 / 18 (土)】 | ★南中との合同練習 | ※上尾中にて | |
| 第 6回 | 【12 / 10 (日)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第 7回 | 【12 / 17 (日)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第 8回 | 【12 / 23 (土)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第 9回 | 【 1 / 7 (日)】 | 基礎技術指導 | ゲーム形式での指導 | 等 |
| 第10回 | 【 1 / 13 (土)】 | 基礎技術指導 | | |
- メディックスホームゲーム参加に向けた打合せ 等



2 令和5年度 実証事業の概要



平日の学校部活動(顧問)との連携は、ICTを活用して・・・

Google Classroomの活用

- 上尾市教育委員会専用アカウントを松田コーチ用に発行し、顧問との連携は「Google Classroomの掲示板(ストリーム)」を活用して実施した。



菊地貴光
2023/10/02

松田明彦様

30日(土)はご指導ありがとうございました。本来、部長(鶴田)が10月の活動予定を松田様にお渡しするはずでしたが忘れてしまったようです。次回お渡しいたします。なお、今週末は中間試験前部活動停止期間ですので、次回は10月15日(日)8:00~11:00南中で練習です。松田様に女子更衣室の鍵をお渡ししたいので、朝だけ菊地が顔を出します。ご了承ください。再びなお、新人戦の結果は1位上平中、2位大石中、3位上尾中、太平中です。次回はここに南中も名を連ねたいと思います。ご指導宜しく願っています。

上尾南中学校 菊地貴光

🗨️ クラスのコメント1件



上南中バレーボール 2023/10/02

菊池先生

お疲れ様です。

お世話になります。

ご連絡ありがとうございます。

先日の練習は、試合の反省点・良かった点を選手全員に話してもらい、僕が感じた事も共有して、サーブ・ディグの意識、声等を中心に行いました。

集まる時間も11時を回っていたり、部室の鍵無かったりで多少時間をかけてしまいましたが、みんなが話しも理解してくれて、良い練習だったと思います。

2 令和5年度 実証事業の概要



参加生徒の多様な経験機会の創出として…

①埼玉上尾メディックスホームゲームへの招待【観戦】

【令和5年11月19日(日)】

V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN 大田大会 vs 東レアローズ

※東京都大田区にて

→ 上尾中及び南中の女子バレーボール部員のうち、希望する生徒を招待

※引率は保護者



2 令和5年度 実証事業の概要



②埼玉上尾メディックスホームゲームへの招待【ボールリトリバーとしての参加】



【令和6年1月14日(日)】

V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN 上尾大会 vs PFUブルーキャッツ

※上尾市・埼玉県立武道館にて

→ 上尾中及び南中の女子バレーボール部員のうち、希望する生徒が参加

※前日(1月13日には、日本バレーボール協会による事前指導を実施)

3 令和5年度 成果と課題



(1) 保護者説明会実施による効果

(2) 成果

- 生徒へのアンケート調査の結果より
- 保護者へのアンケート調査の結果より
- 関係教職員へのアンケート調査の結果より

(3) 課題

- アンケートから
- トラブル事案
- 地域クラブ指導・運営の視点で

(4) まとめ



3 令和5年度 成果と課題

(1) 保護者説明会実施による効果



上尾中学校

- 実施日時** 令和5年9月9日(土)
午前10時00分から午前11時00分まで
- 対象** 上尾中学校女子バレーボール部保護者
(出席者: 17名)
- 場所** 上尾中学校3年3組教室
- 主催者側出席者**
(1) 埼玉上尾メディックス 佐藤 嗣朗 GM
松田 明彦 ジュニアチーム監督
(2) 上尾市教育委員会 瀧澤 誠 学校教育部長
玉造 勇輝 指導主事

※上尾中学校長及び女子バレーボール部顧問も出席するとともに、
県スポーツ振興課 尾崎主査も視察されました。

南中学校

- 実施日時** 令和5年8月19日(土)
午後3時00分から午後4時00分まで
- 対象** 南中学校女子バレーボール部保護者
(出席者: 12名)
- 場所** 南中学校図書室
- 主催者側出席者**
(1) 埼玉上尾メディックス 佐藤 嗣朗 GM
松田 明彦 ジュニアチーム監督
(2) 上尾市教育委員会 武田 直美 指導課長
玉造 勇輝 指導主事

※南中学校長及び女子バレーボール部顧問も出席しました。

部活動地域移行の概要や本モデル事業の趣旨等を説明

➤ 事業の趣旨等に御納得いただいた御家庭が申込をする。

申込者数: **27名**
(申込率: **93%**)

計: **42/44名**
(申込率: **95.4%**)

申込者数: **15名**
(申込率: **100%**)

3 令和5年度 成果と課題

(1) 保護者説明会実施による効果



【補足情報】

▼申し込まなかった生徒が2名

- もともと部活動への参加は平日のみとしていた生徒で、休日は他競技のクラブチームに属する生徒

▼保護者説明会にて、保護者から出された懸念点

- 埼玉上尾メディックスの指導者が指導することで、『勝利至上主義』を前面に出した指導になってしまうのではないか？その結果、うまい生徒だけが優遇されるような活動になってしまうのではないか？

…指導方針(全生徒を平等に指導する等)を丁寧に説明し、理解をいただいた。

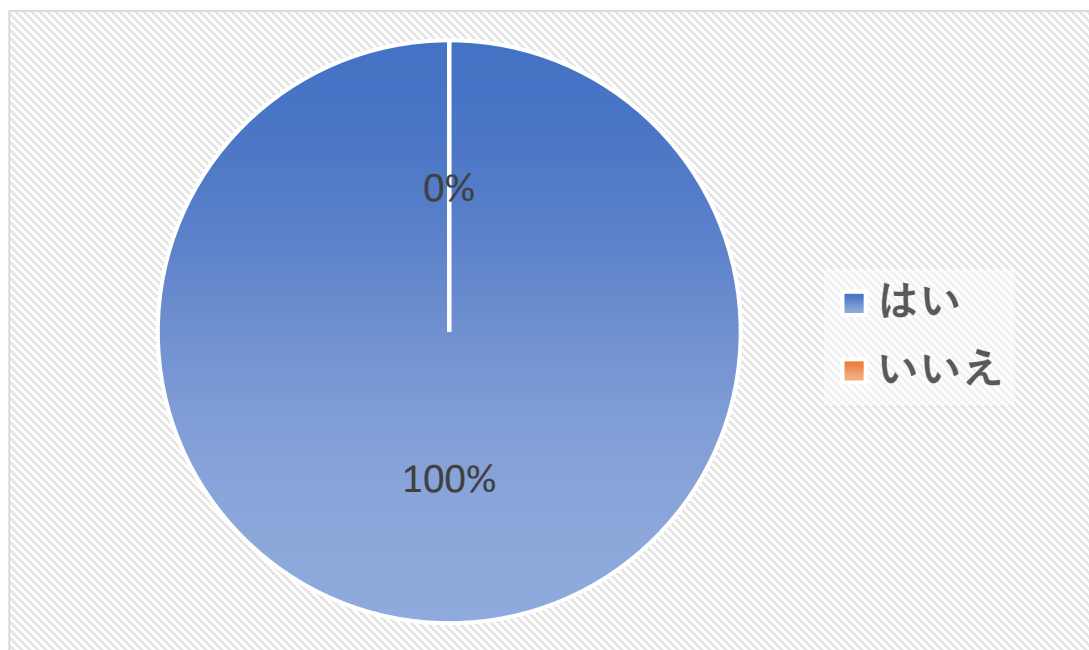
3 令和5年度 成果と課題



(2) 成果「生徒へのアンケート調査の結果より」

★アンケート結果については、上尾市立南中学校における調査のみの集計となります。
(上尾市立上尾中学校については、全活動を終了後に実施いたします。)

Q1 自分の技術が向上したと思いますか。



【生徒の自由記述より】

※一部抜粋

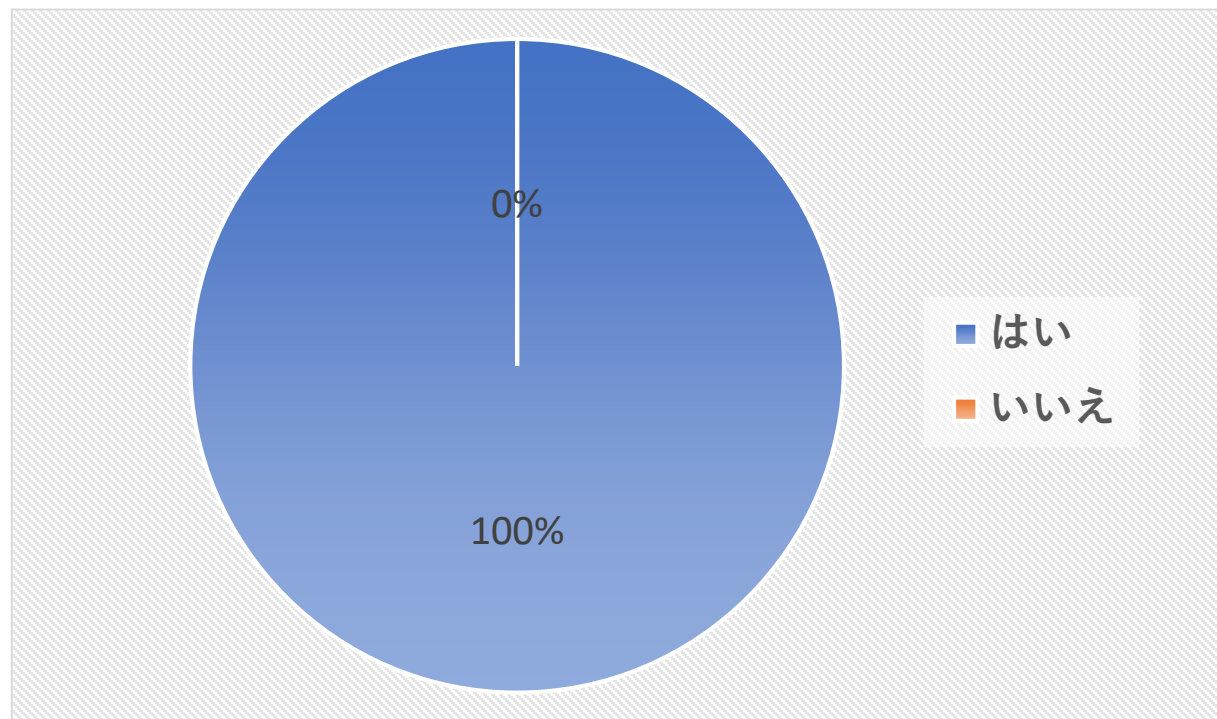
- ・自分がどのようにすれば上手くいくのか、実際にやってみせてくれながら詳しく解説してくれた。
- ・休憩の時間にも、いろいろと教えてもらった。
- ・松田コーチに教わって知らなかったことを知ることができました。少しずつスパイクやサーブの技術が上がってきたのでよかったです。

3 令和5年度 成果と課題



(2) 成果「生徒へのアンケート調査の結果より」

Q2 松田さんのコーチング(指導)は分かりやすかったですか。



【生徒の自由記述より】

※一部抜粋

- ・なぜ、この技術が必要なのか、意味も教えてくれたので、すごく勉強になりました。
- ・いつも笑顔で、難しいことも、丁寧に教えてくれました。



3 令和5年度 成果と課題



(2) 成果「生徒へのアンケート調査の結果より」

Q3 休日に松田さんの指導を受けることで、平日の活動にも何か変化はありましたか。

【生徒の自由記述より】

※一部抜粋

- ・松田コーチから、教わったことを、平日の練習で忘れないように、部長が声をかけてくれた。
- ・特に技術的なことを意識して、練習するように気を付けました。
- ・バレーボールができるようになってきて、平日の練習で顧問の先生にも褒めてもらうことが増えてきました。

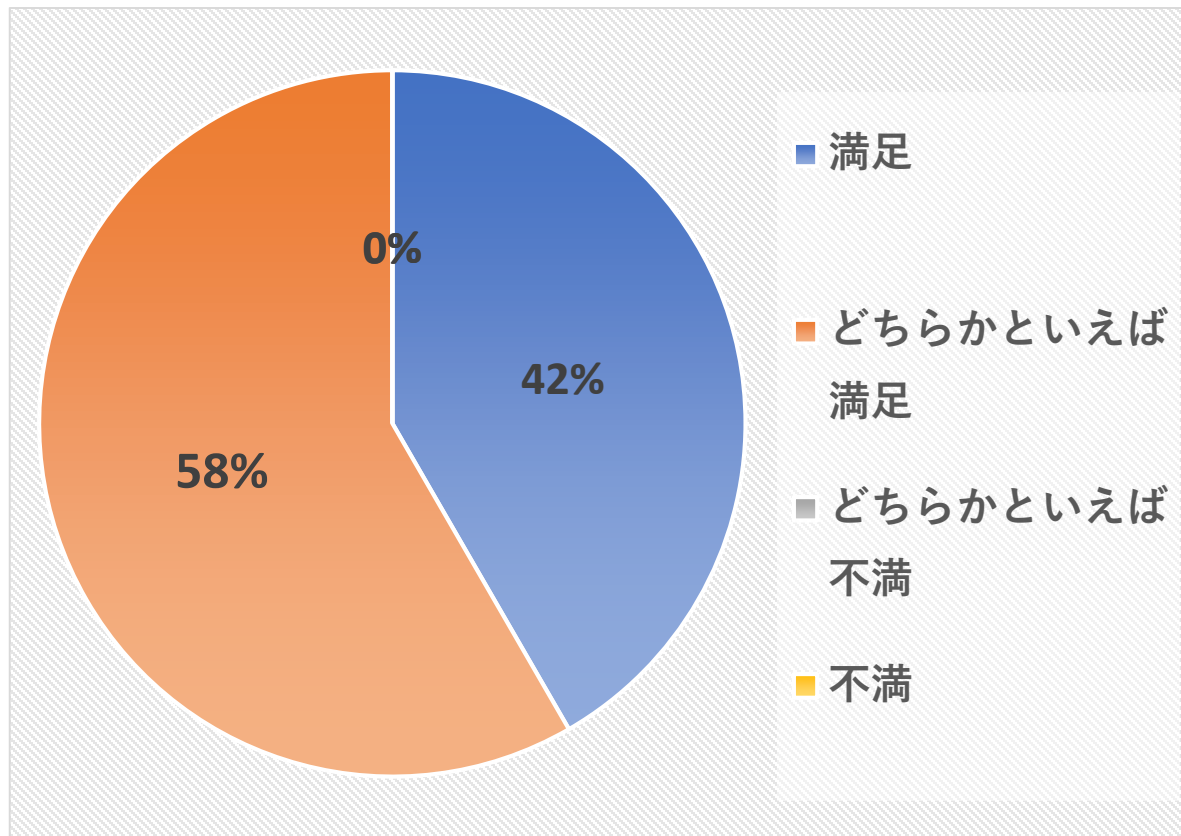


3 令和5年度 成果と課題



(2) 成果「保護者へのアンケート調査の結果より」

Q1 本事業への満足度はいかがでしょうか。



【保護者の自由記述より】

※一部抜粋

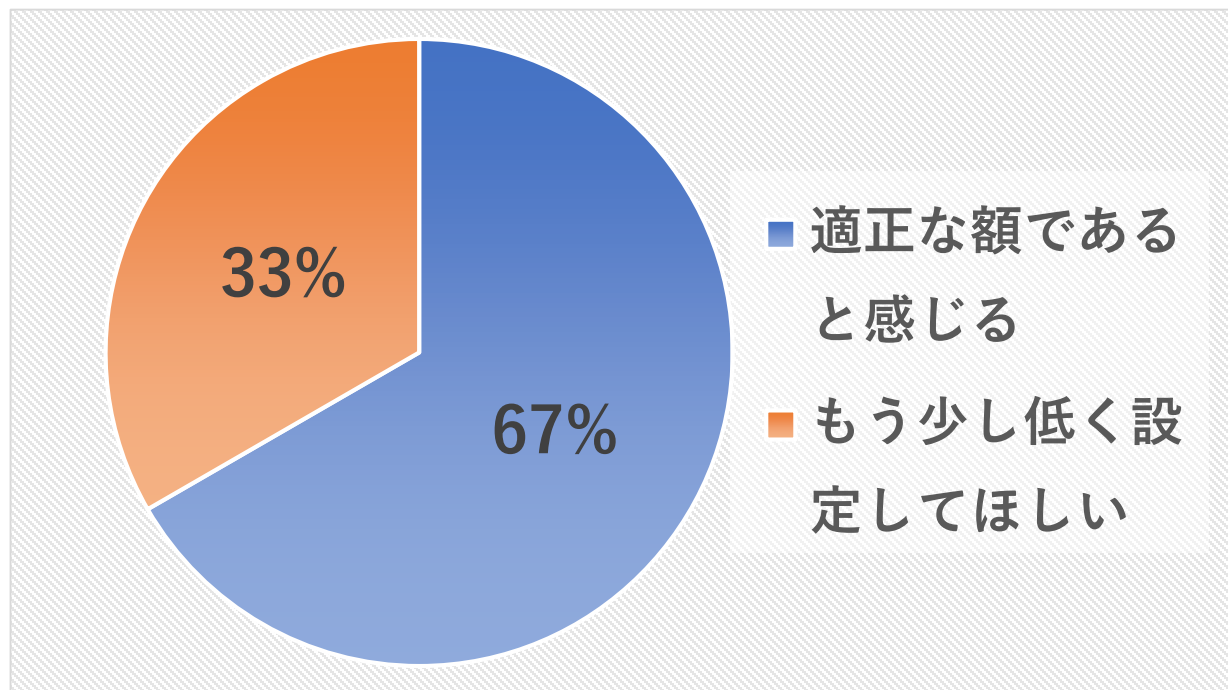
- ・「いい経験ができた」と言っていました。
- ・楽しそうでした。
- ・普段経験できない指導を受けられて、刺激を受けているようでした。

3 令和5年度 成果と課題



(2) 成果「保護者へのアンケート調査の結果より」

Q2 今回、1か月につき、1,000円という参加費額を設定しましたが、事業を終えて、この参加費の額について、どのような感想をおもちでしょうか。御自分の感想に最も近いものをお選びください。



3 令和5年度 成果と課題



(2) 成果「関係教職員へのアンケート調査の結果より」

Q 実証事業を終えての感想【※一部抜粋】

- ◎子供たちが、バレーボールという競技をととても楽しんでいる様子が見られました。
- ◎競技の専門家からの指導は、大変有難かった。
- ◎松田コーチから、休日の活動の様子を丁寧に報告いただけたことは、平日の指導をする上で役立った。
- ◎休日に休暇を取れるという感覚は新鮮であった。



3 令和5年度 成果と課題



(3) 課題「アンケート調査の結果より」

(保護者アンケートより)

- ▲期間が短かったようです。もっと継続的に指導していただけたら、もっと満足すると思います。
…「継続性の確保」

(関係教職員アンケートより)

- ▲運営全般のマネジメントをする方が必要だと感じた。
「指導者は指導に」「運営は運営者に」という体制の必要性を感じた。
…「運営に係る役務分担の必要性」



3 令和5年度 成果と課題

(3) 課題「トラブル事案」

▲松田コーチによる指導予定日ではないにも関わらず、生徒が活動日と認識して集合してしまった。

→「顧問による伝達ミス」

▲部室(用具庫)の鍵がかかっており、松田コーチへ貸与した鍵では、開けることができず、たまたま他の部活動の指導をしていた教員が開錠した。

※事前に「体育館の鍵」及び「社会体育用トイレの鍵」を、学校長から埼玉上尾メディックスに貸与している。(借用書使用)

→「想定外のトラブル」

▲「ネット巻用ハンドル」が所定の場所になく、ネット張りができなかった。

→「学校の用具を使用する際の管理上のトラブル」



3 令和5年度 成果と課題



▲トイレ問題

- …社会体育用トイレを使用する予定であったが、生徒は普段使っていない(トイレが汚い)ため、使用することを拒み、結局校舎内のトイレを使用した。
※体育館横のトイレではない場所に行くため、練習時間が取られてしまう。

→「環境整備は重要」

▲忘れ物問題

- …家に取りに帰る生徒がいたりする。もし校舎内に忘れた場合は、入ることができない。(地域クラブの指導者は、校舎の鍵を持っていない)

→「平日とは異なる対応の必要性」

▲他の部活動との共存

- …フロアを共有する場合は、他部への配慮が必要となる。(バドミントンの場合は、エアコンを入れることができない。等) また、共存する場合、どちらの面を使用するかが分からない。(学校ルールの共有)

→「細かい学校ルールの共有方法の検討」

3 令和5年度 成果と課題



(3) 課題「地域クラブ指導・運営の視点で」 「今後に向けた課題提起として」

★保護者との信頼関係の構築

…いつでも連絡が取れる教員とは異なるため、定期的に、保護者に活動の様子をフィードバックする機会があった方が良くはないか。保護者に見ていただける雰囲気づくりも重要である。保護者とのつながりを深めたい。

★大人数の参加生徒に対する複数の指導者の確保

…合同活動を実施した際は、1人での指導は厳しい場合がある。指導者が複数いることで、1人1人に対する丁寧な指導につながるのではないか。

★成果発表・実践の機会の創出

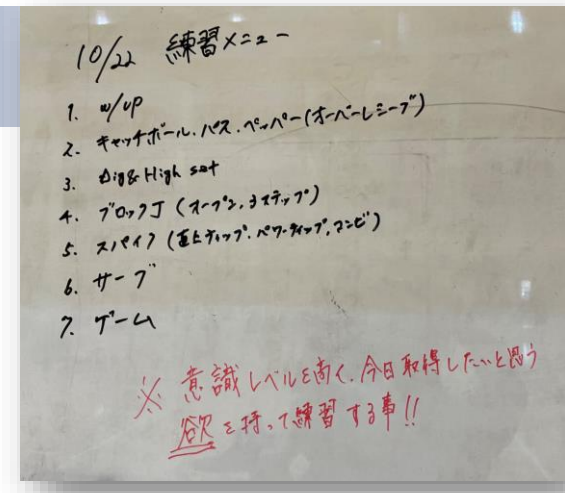
…活動のまとめとして、「メディックスカップ(仮)」を行い、生徒のスキル向上の様子等を発表する機会があると良い。

3 令和5年度 成果と課題

(4) まとめ

【成果】

- ◎生徒が質の高い指導を受けられたこと
- ◎学校では実現できない多様で豊かな経験機会を創れること
- ◎平日の学校部活動と休日の地域クラブ活動が連携する場合、ICTの活用は有効であること
- ◎質の高い指導を提供すれば、参加費を徴収することに対し、ある程度の理解は得られること
- ◎教員の「働き方改革」に資する取組となること



3 令和5年度 成果と課題

(4) まとめ

【課題】

- ▲ 学校施設の利用
- ▲ 実践機会（試合等）の企画
- ▲ 大会等への参加・引率
- ▲ 継続性の確保
- ▲ 保護者の理解と協力



埼玉上尾メディックス × 上尾市教育委員会

プロスポーツチームと教育委員会の連携 による地域クラブ活動の実施



令和5年度「埼玉県新たな地域クラブ活動実証事業」に係る地域ミーティング

⑩令和6年2月10日(土)埼玉県立スポーツ総合センター